

# 2018年度 修士課程入学試験（秋期）

## 試験問題〔専門〕

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

問題A-1～E-8の中から志望研究指導の問題について解答しなさい。

志望研究指導以外の問題を選択した場合や2問以上解答した場合は採点されません。

問題記号	研究領域	ページ
A-1～8	スポーツ文化研究領域	P. 1～2
B-1～9	スポーツビジネス研究領域	P. 3～4
C-1～12	スポーツ医科学研究領域	P. 5～7
D-1～8	身体運動科学研究領域	P. 8～10
E-1～8	コーチング科学研究領域	P. 11～12

## A. スポーツ文化研究領域

A-1 研究指導名：武道論（志々田 文明）

武道練習の基本・理法に目付、構え、運足、間合いなどがあります。このことについて説明しなさい。

A-2 研究指導名：スポーツ倫理学・教育学（友添 秀則）

スポーツは人格形成に貢献するといわれてきた。特に発達段階にある児童・生徒に対して、スポーツが人格形成に有効であるためには、どのような条件が必要と考えられるか。思うところを述べなさい。

A-3 研究指導名：スポーツメディア論（リー トンプソン）

スポーツ選手は放送・報道され、CM や広告などで取り上げられる。選手の表象に関して指摘されてきた諸問題について、知るところを述べよ。

A-4 研究指導名：スポーツ史（石井 昌幸）

近年出版されたスポーツ史関係の図書（外国語文献も可）のうち、印象に残っているものをひとつあげ、その概要について紹介するとともに、評論しなさい。

A-5 研究指導名：舞踊論（杉山 千鶴）

1917 年に始まった浅草オペラは、1923 年 9 月 1 日の関東大震災以後、加速度的に衰退していった。この浅草オペラでは一つの演目として、或いは演目の一場面として舞踊が上演された。この浅草オペラで上演された舞踊について、その特性ならびに近代日本の洋舞史における意義を述べよ。

A-6 研究指導名：体育科教育学（吉永 武史）

ボール運動系の授業における「簡易化されたゲーム」の特徴について述べよ。

A-7 研究指導名：スポーツ教授学（深見 英一郎）

スポーツ指導における指導者のモニタリングの重要性について論じなさい。

A-8 研究指導名：スポーツ社会学（中澤 篤史）

以下の①～③の社会学の学術用語の中から1つを選んだ上で、i) その学術用語の意味を説明し、ii) その学術用語を使って、スポーツに関連する任意の社会現象を論じなさい。

- ①役割 (role)      ②構造 (structure)      ③階層 (stratification)

## B. スポーツビジネス研究領域

B-1 研究指導名：スポーツ経営学（木村 和彦）

スポーツツーリズムの5つの構成要素について説明しなさい。

B-2 研究指導名：健康スポーツ論（中村 好男）

「超高齢社会の現状と課題」を前提として、今後必要とされる「高齢者向けの新商品・サービス（仕組み）」を提案せよ。

B-3 研究指導名：スポーツビジネスマネジメント論（原田 宗彦）

現在5兆円程度のスポーツ産業の規模を2025年に3倍の15兆円にすることは可能か？不可能か？どちらかの立場を選び、その理由を述べよ。

B-4 研究指導名：スポーツクラブビジネス論（間野 義之）

わが国ではスポーツによる地方創生のための政策が推進されているが、国内事例を示したうえで、政策課題を記述せよ。

B-5 研究指導名：トップスポーツビジネス論（平田 竹男）

ある一つの競技を例に逆台形モデルについて論ぜよ。

B-6 研究指導名：スポーツ組織論（作野 誠一）

地域住民の主導による総合型地域スポーツクラブの設立プロセスについて社会運動論の立場から説明したうえで、設立支援のあり方について述べなさい。

B-7 研究指導名：スポーツビジネス・アドミニストレーション（武藤 泰明）

スポーツにおけるスロー・プランディングの概念を、目的、対象、コスト、効果等についてファスト・プランディングと比較しながら解説してください。

B－8 研究指導名：スポーツビジネスマーケティング（松岡 宏高）

プロスポーツやメガ・スポーツイベントによって提供される「見るスポーツ」というプロダクトは、物財ではなくサービス財である。この「見るスポーツ」を他のサービス財と比較して、その特異性について解説せよ。

B－9 研究指導名：スポーツビジネス法（松本 泰介）

スポーツのプレー中に、スポーツルール又はマナーに違反し、相手方プレーヤーに怪我を負わせた場合の損害賠償責任の有無、範囲について、具体的な事例を示しながら述べよ。

## C. スポーツ医科学研究領域

C－1 研究指導名：運動免疫学（赤間 高雄）

アスリートのコンディションの評価について、以下の単語をすべて用いて説明しなさい。  
(免疫機能) (自律神経) (ホルモン)

C－2 研究指導名：スポーツ健康管理学（坂本 静男）

人間ドックにて体脂肪率25%、腹囲90cm、HDL-コレステロール35mg/dl、中性脂肪200mg/dl、安静時血圧140/90を指摘された男性(年齢45歳)が、某病院健康スポーツ診療科を訪れた。この男性に対する適切な運動処方を作成したいが、どのような検査を行い、どのようなデータを使用して処方を作成するかを概説しなさい。

C－3 研究指導名：運動器スポーツ医学（鳥居 俊）

発育期に特有の骨端症について、その発生メカニズムと予防方法を説明しなさい。

C－4 研究指導名：健康行動科学（岡 浩一朗）

行動科学の理論に基づき、デスクワーカーの座位行動を減らすための効果的なアプローチについて解説せよ。

C－5 研究指導名：スポーツ整形外科学（金岡 恒治）

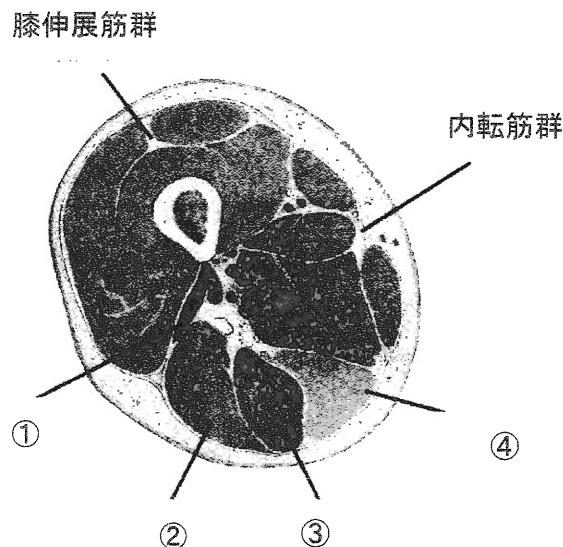
脊柱、体幹の安定性の向上が身体に対してどのような影響を及ぼすことが予測されるか？知るところを述べよ。

C－6 研究指導名：予防医学（鈴木 克彦）

疲労骨折とは何か？また、疲労骨折のリスクを評価する方法と予防対策について知るところを述べよ。

C-7 研究指導名：アスレティックトレーニング（広瀬 統一）

下の図は大腿部の横断面図であり、図中の①から④はハムストリングの各筋を示している。①から④の各筋の名称を挙げた上で、四筋のなかで最もスプリント中に肉離れが好発する筋を2つ挙げてその理由について論ぜよ。



C-8 研究指導名：骨格筋生理学（秋本 崇之）

筋特異的転写因子 MyoDについて、歴史的背景を含め、その発見の学術的意義を述べよ。

C-9 研究指導名：運動代謝学（宮下 政司）

身体活動（運動及び生活活動）による生活習慣病の予防の有用性について、運動と生活活動の視座よりそれぞれ知ることを述べよ。

C-10 研究指導名：運動器スポーツ機能解剖学（熊井 司）

アスリートにみられるアキレス腱障害の病態について、機能解剖学的な観点から知るところを述べよ。

C-11 研究指導名：健康教育学（石井 香織）

子どもにおける身体活動を推進するためのこれまでの知見を基に、効果的な支援策について述べよ。

C-1-2 研究指導名：スポーツ神経精神医科学（西多 昌規）

設問A、Bに解答してください。

- A. 人間の睡眠を測定する方法・機器を挙げて、その方法の長所と短所を述べてください。
- B. 高照度光によって体内時計はどのように調節されるでしょうか。光を浴びるタイミングと、体内時計に関する脳内部位、光によって影響を受ける分泌物質などを用いて、説明してください。

## D. 身体運動科学研究領域

D-1 研究指導名：スポーツ神経科学（彼末 一之）

- ①筋の発生力調節について「運動単位」と関連付けて述べよ。
- ②大脳皮質の運動関連部位について述べよ。

D-2 研究指導名：生体ダイナミクス（川上 泰雄）

身体運動の例を一つあげ、発揮される関節パワーが身体運動として発現する機序について述べなさい。

D-3 研究指導名：スポーツ生理学（村岡 功）

骨格筋に大量の酸素を取り込むために必要な生理学的要因について述べなさい。

D-4 研究指導名：スポーツ心理学（正木 宏明）

観察学習について、4つの下位過程（注意、保持、運動再生、動機づけ）をふまえて説明しなさい。

D-5 研究指導名：スポーツ情報処理（誉田 雅彰）

身体重心モデル、剛体リンクモデル、筋骨格モデルのそれぞれの身体動作モデルについて、各モデルの概要とその長所と短所を述べよ。

D－6 研究指導名：統合運動神経生理学（宝田 雄大）

以下の2問のいずれかを選択し、その設間に解答しなさい。

A) 1953年に神経心理学者のコリン・チェリーによって提唱された、カクテルパーティー効果(英: cocktail-party effect)、それまで周囲の会話は全く意識されていなかったのに、自分の名前に突然気付く・・・、は音声の選択的聴取ことで、選択的注意の代表例である。もし、周囲の会話を情報として全く処理していなかったなら名前がでてきても検出できない。逆に、情報処理しているというなら、自分が現在参加している会話の内容と同じように終始意識されてもよさそうなものである。ではなぜ、突然、名前が・・・あなたなら、この奇妙なパラドックス\*をどのように解釈しますか。 考えるところを述べよ。

\*パラドックスとは、正しそうに見える前提と、妥当に見える推論から、受け入れがたい結論が得られる事を指す言葉。相互に矛盾する命題がともに帰結し得ること。

B) 局所的な血流制限下のレジスタンス(加圧)トレーニングでは、たとえ低強度でも、高強度の場合に匹敵する筋肥大をともなった筋力増加を引き起すことはよく知られている(Takarada et al., 2000)。またこの血流制限下では、筋疲労を引き起こすような繰り返しの筋収縮はもとより、単発の筋収縮でさえ、発揮筋力に対する知覚(力覚)がその筋活動の変化を伴うことなく増大する(Takarada et al., 2006)。この時、その筋収縮に関わっている一次運動野の興奮の程度は(加圧無と比較して)どのようにになっているだろうか。 力覚増大との関連で論ぜよ。但し、短時間の上腕基部への圧迫は正中神経等の主要な神経機能を阻害しないこと、そして、筋収縮を伴わないその圧迫は経頭蓋磁気刺激法による単発の一次運動野刺激の誘発筋電図に何らの変化も与えないこととする。

Takarada, Y., et al., Effects of resistance exercise combined with moderate vascular occlusion on muscular function in humans. *Journal of Applied Physiology*, 88:2097-2106, 2000.

Takarada, Y., et al., Force overestimation during tourniquet-induced transient occlusion of the brachial artery and possible underlying neural mechanisms. *Neuroscience Research*, 54:38-42, 2006.

D－7 研究指導名：バイオメカニクス（矢内 利政）

1. スポーツやエクササイズ等の身体運動において、膝関節の屈曲・伸展運動は頻繁に行われる。そこで、膝関節をまたぐ筋群（大腿四頭筋やハムストリングス）を主働筋として収縮させることなく、この関節を屈曲・伸展させるような運動例を挙げ、そのメカニズムについて力学的概念に基づいて説明せよ。
2. 身体運動の力学的なメカニズムを捉えるには、身体を単純化されたモデルとして捉え、模倣的ながらだの運動を考えることにより、身体運動の基本要素を力学的な『原因・結果関係』に基づいて分析することになる。そこで、競技スポーツにおける1つの運動（技・テクニック）を選択し、そのパフォーマンスの優劣（結果）を規定する因子（力学的原因）について論理的に解説せよ。

D－8 研究指導名：スポーツ栄養学（田口 素子）

スポーツ選手のサプリメント使用に際し考慮すべき点について、知るところを述べよ。

## E. コーチング科学研究領域

### E-1 走運動・コーチング科学（磯 繁雄）

100m走の速度は、ピッチとストライドの変化によって向上から低下に至ります。スタート後ゴールに至る間には、おおよそ3つの区分が考えられます。

あなたの対象とする選手の特長（競技力、男女、年齢など）を述べ3つの区分のおおよその距離とそれぞれのピッチ・ストライドの変化を述べよ。

### E-2 トップスポーツコーチング科学（奥野 景介）

2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けた育成・強化活動における指導者の養成に必要な取り組みについて考え方を述べなさい。

### E-3 スポーツコーチング学（土屋 純）

特定のスポーツ種目について、その競技特性とトレーニング対象を明確にしたうえで、人間の運動技能と体力要素の発達の特徴をふまえた一貫指導のあり方を論じなさい。

### E-4 コーチング心理学（堀野 博幸）

育成年代に望まれるコーチングの留意点について、「問い合わせ（思考の習慣づけ）の効果」について、スポーツ現場での具体例を示しながら説明しなさい。

### E-5 ボールゲーム戦術戦略論（倉石 平）

育成年代におけるトレーニングで、コーディネーショントレーニングが重要だと言われている。なぜ重要なのか、コーディネーショントレーニングを説明して、重要なことを関連付けて述べなさい。

### E-6 トレーニング科学（岡田 純一）

あるアスリートに対するニーズ分析から、ジャンプ力（垂直跳び）の向上が課題となった。この選手のオフシーズンからインシーズンに向けてのレジスタンストレーニングについて、①期分け、②各期の目標、③実施内容について例示するとともに、力-速度関係に基づいてその理由を述べなさい。

E-7 チームスポーツコーチング論（松井 泰二）

チームスポーツにおいてスキルを身につけさせることを目的としたコーチングをする際、考慮すべき点を明示し、考察しなさい。具体例を示す場合には、競技名や種目を明示しなさい。

E-8 武道のコーチング学（射手矢 岬）

対人格闘技において「敵の身になって考える」ことの重要性を説明しなさい。

	万	千	百	十	一	問題番号
受験番号						
氏名						

2018年度 修士課程（秋期）  
入学試験解答用紙  
〔専門〕

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

[ ]内には選択した問題の研究指導名、志望教員名を記入すること。[例：武道論・志々田 文明]また、必ず志望する研究指導の問題を解答すること。

C

1

採點欄

( 表面より続く )